

第4回連携訓練 脇町堤防工事現場の緊急支援訓練

緊急支援訓練実施状況

発電機の調達

人員の支援



平成27年 9月 9日

第4回連携訓練 臨町堤防工事現場の炊き出し訓練

炊き出し訓練（おにぎり・煮麺）の実施状況



なでしこパトロールの実施状況



平成27年 9月 9日

加した池田良一さん(46)〓同市南佐古四番町、公務員〓は「目隠しして避難してみても怖さがよく分かった」と話した。

参加者は段ボールで作った寝床で一夜を過ごし、20日は着衣泳や簡易テント作りなどを行う。(中野由梨)

地震などに備え 美馬で合同訓練

県内の建設3社

南海トラフ巨大地震などの災害に備え、つるぎ、鳴門、牟岐各市町の建設会社3社が、美馬市脇町の工事現場で合同防災訓練を初めて行った。

約40人が参加し、午前8時前、最大震度7の地震が発生したとの



想定で開始。つるぎ町

半田の井上組と鳴門市

大麻町の福井組はメー

ルで社員の安否を確認

し、土砂崩れなどへの

対応を指示した。井上

組から応援要請を受け

た福井組と牟岐町の大

竹組の社員8人が、発

電機などを持って美馬

市に駆け付けた。

3社の女性社員ら7

人が、工事現場の職場

環境などをチェックす

る「なでしこパトロー

ル」も実施した。

昨年12月に県西部を

襲った雪害で井上組の

井上惣介社長(40)が地

域外との連携の必要性

地震や雪害に備え建設会社3社が合同で行った防災訓練〓美馬市脇町

を感じ、他の2社に呼び掛けた。井上社長は「助け合って地域を守りたい」と話していた。(尾形つぐみ)

建通新聞

徳島

発行所 建通新聞

四国支社 高松市築地町
〒760-0061 電話(087)835

香川支局 電話(087)835

徳島支局 電話(088)623

高知支局 電話(088)883

愛媛支局 電話(089)932

http://www.kentsu.r

新聞定価6ヵ月 28,200円

©建通新聞社 21

発行紙
東京/神奈川/静岡/中
岡山/香川/愛媛

地域ニュース

3社連携で「なでしこパト」

井上組、福井組、大竹組

【1面関連】井上組(つるぎ町)、福井組(鳴門市)、大竹組(牟岐町)は9日、有事の際に確実にBCPを実行するため、3社連携の防災訓練を行い、その中で、3回目と



なる「なでしこパトロール」も実施した(写真)。「なでしこパトロール」は、女性ならではの視点で現場環境をより快適にすることを目的に発足。徳島河川国道事務所もこの取り組みに賛同し参加している。

今回の防災訓練は徳島大学環境防災研究センターの湯浅恭史助教が監修した。また、徳島河川国道事務所の松山芳士工務第一課長をはじめ松本光央貞光出張所長、岡本守義美馬出張所長、青木朋也上板出張所長らも訓練に駆けつけた。

井上惣介井上組社長は「今後もさまざまな活動を積み重ね、地域の防災力をさらに高めていきたい」と話し、今回の訓練

を指揮した多田朝一井上組専務は「失敗することから継続したい」と抱負を述べた。かすことができる。これ



巨大地震想定し初の合同訓練

BCP連携強化へ井上組など3社

「南海トラフ巨大地震発生!」。9日の早朝、井上組(つるぎ町)の事務所内は緊迫した空気に包まれた。BCP(事業継続計画)に認定されている企業間の連携を深めるため、井上組と福井組(鳴門市)、そして大竹組(牟岐町)が加わり、初めての3社合同防災訓練が行われ

た。3社は県の西・東・南にそれぞれ位置し、災害時の協力体制を日ごろから整えていた。訓練当日、災害対策本部の立ち上げや安否確認、応援要請、炊き出し訓練(写真)などを実践した。

(10面に関連記事)